

Course number		U-LAS05 20010 LJ39					
Course title (and course title in English)		人文地理学各論Ⅰ（都市） Topics in Human Geography I(Urban Settlement)			Instructor's name, job title, and department of affiliation		Graduate School of Human and Environmental Studies Professor,OGATA NOBORU
Group		Humanities and Social Sciences		Field(Classification)		Regions and Cultures(Issues)	
Language of instruction		Japanese		Old group		Group A	Number of credits 2
Number of weekly time blocks		1	Class style		Lecture (Face-to-face course)		Year/semesters 2025・First semester
Days and periods		Wed.3		Target year		All students	Eligible students For all majors
[Overview and purpose of the course]							
都市地理学の基礎的諸概念・モデルを説明し，新しいトピックについても紹介する。							
[Course objectives]							
都市地域形成プロセスについて，理論的側面と現実的側面の双方から洞察を深めることを目標とする。							
[Course schedule and contents)]							
§ 1．都市とは何か 都市・都市化・都市圏について，定義を試み，近代・産業化以降に特有の都市という現象について考察する。 § 2．機能地域 都市の発達によって「地域」の概念はどう変質したのか。等質地域との比較で都市を結節点とする機能地域概念を考察する。 § 3．中心地論 都市の規模と分布を規定する法則性について考察する。 § 4．地代と土地利用 都市圏の土地利用は都心を中心としてどのように分化するか，そのメカニズムを考察する。 § 5．都市の生態 シカゴ派社会学の生態学的観点に基づく都市分析のアプローチおよび都市空間モデルを考察する。 § 6．田園都市とニュータウン 現代日本の都市の特徴をなす郊外住宅地の淵源を，英国のモデルに求める。 § 7．時間の中の都市 1日24時間という時間次元の中で，都市はどのように「鼓動」しているのか。クロノジオグラフィーの概念について紹介する。また，都市住民は仕事や利用交通機関などの制約条件の中で，どのように活動しているのか。タイムジオグラフィーの概念について紹介する。 その他のトピックを，随時取り上げる。							
[Course requirements]							
None							

Continue to 人文地理学各論Ⅰ（都市）(2)							

人文地理学各論Ⅰ（都市）(2)

[Evaluation methods and policy]

筆記試験などによる。また，出席確認を兼ねて，予告なしに小テスト・アンケートなどを行う場合がある。

[Textbooks]

Not used

[References, etc.]

（References, etc.）

Introduced during class

（Related URL）

<http://www.hgeo.h.kyoto-u.ac.jp/ogata/>(小方研究室ホームページ)

[Study outside of class (preparation and review)]

毎回の授業を復習し，授業中紹介した文献等を必要に応じ参照すること。

[Other information (office hours, etc.)]

[Essential courses]